

4月の衛研検査情報

～トピックス～

平成27年度 医動物・種類同定検査のまとめ（10～3月）

医動物担当では、市民、各区福祉保健センター、各市場検査所、事業者などの依頼を受け、昆虫類を中心とした種類同定検査を行っています。昆虫類の種類を同定することによって、発生源、発生時期、人に対する害などが分かるため、効果的な対策を立てることにつながります。

主な結果 平成27年10月から平成28年3月の種類同定検査件数は、9件でした。内訳は昆虫類8件（チョウ目1件、コウチュウ目2件、ハチ目3件、ハエ目2件）、その他の節足動物1件（クモ目1件）でした。

平成27年度 食品等の苦情品検査

主な結果 平成27年度に、福祉保健センター等に届けられた食品等に関する苦情品の中で、原因究明のために食品添加物担当へ搬入された検体は48件80検体でした。苦情の内容は様々ですが、異物混入が多く見られました。本編では主な検体の検査結果を報告しています。

食品中の総アフラトキシン検査

当所では平成27年度より、食品中の総アフラトキシン検査を始めました。今回は、平成27年12月と平成28年1月に食品専門監視班より搬入された食品の検査結果を報告します。

主な結果 12月に市内を流通している食品8件（アーモンドパウダー1件、アーモンド、カシューナッツ各2件、クルミ3件）、1月に5件（アーモンド、皮むきいりごま、白いりごま、黒いりごま、クルミ各1件）の検査を行いました。その結果、すべての検体で不検出でした。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成28年3月は、インフルエンザ流行情報、クロストリジウム-ディフィシル感染症、B群レンサ球菌（GBS）感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は96,129件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。